

危機管理型水位計

簡単設置のメンテナンスフリー 河川水位観測機器

危機管理型クラウド水位計伝送仕様 対応！



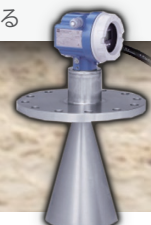
センサーは
3タイプから選択可能
地形や設置場所に柔軟に対応できる



圧力式



超音波式



電波式

太陽電池使用・回線工事不要のローコスト水位計 自律型と制御型をラインナップ

設置の手間や維持コストを最低限に抑え、洪水危険時の水位観測に特化した危機管理型水位計です。水位センサーは、電波式や超音波式、投込式の圧力式水位センサーを選択可能。

■ 計測は2パターン

自律型

平常時は10分間隔で計測（監視モード）。設定された水位警戒レベルを上回った場合に、2分間隔で水位データを送信。

制御型

平常時は観測を行わず、上流の水位や降雨状況による外部制御で、自律型同様の監視モードに移行。

電源は太陽電池を使用し、無日照下においても9日間以上水位観測を実現。電源を引けない場所での観測も可能です。

PCやスマホから、簡単閲覧

クラウド使用でサーバー管理も不要
独自クラウドにも対応！

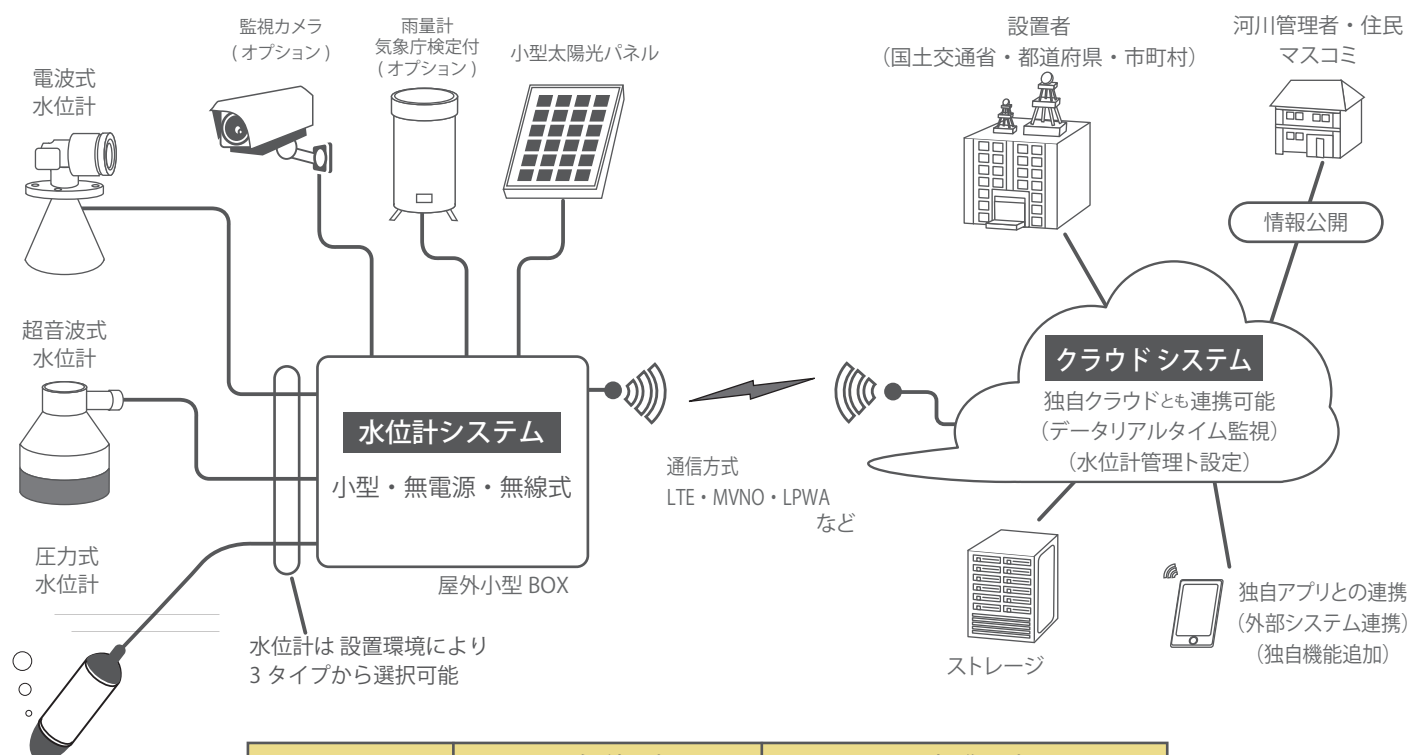


危機管理型水位計

電源・回線 工事不要のローコスト水位計

自治体が住民に避難勧告などの指示を出す際には、判断基準となる河川の水位情報が欠かせませんが、現在全国の中小河川では水位計の設置が進んでおらず、洪水時に中小河川の状況を正確に把握することが困難です。そこで、設置や維持コストを最低限に抑え、洪水危険時の水位観測に特化した危機管理型水位計（小型、低価格、無電源）を開発致しました。水位センサーは設置場所や地形等により、電波式や超音波式、

投入式の圧力式水位センサーを選択することができます。水位の計測は、平常時は10分間隔で計測し、設定された水位警戒レベルを上回った場合に2分間隔で水位データを送信する**自律型**。平常時は観測を行わず、上流の水位や降雨状況により10分間隔で計測し、設定された水位警戒レベルを上回った場合に自律型同様に2分毎に最新の水位データを送信する**制御型**があります。電源は太陽電池を使用し、無日照下においても9日間以上、水位観測が可能となっていますので、電源を引けない場所での観測も可能。寒冷地での使用にも対応しています。



	自律型	制御型
水位計測部		
方 式	超音波式、電波式、圧力式（設置場所の地形や状況により選択）	
測定範囲	0～10m、20m、30mまたは50m	
最小単位	1 c m	
精 度	±0.3% F S	
観 測 装 置		
水位サンプリング	1 秒毎	
水位平均化処理	20 秒移動平均 異常値除去および 20 個のデータ（20 秒間）から最大 / 最小の 2 データづつを除去した 16 個のデータの平均値	
休止モード	なし	あり（平常時は観測をしない）
平常時水位監視 （監視モード）	常時 10 分間隔で水位監視	上流の水位上昇や降雨の状況から外部制御により 10 分間隔で水位監視を開始
洪水時水位観測 （観測モード）	観測開始水位を上回った場合、自動的に 2 分間隔で観測を行う （観測水位レベル、観測間隔は設定が可能）	
死活監視	1 日 1 回（設定可能）計測データ送信	
ロガー機能	バックアップデータとして毎 1 秒データを内部 SD カードに保存	
通信装置	LTE・MVNO・LPWA 等による無線方式で 外部データベース（クラウドサーバなど）に伝送する	
時計機能	GPS レシーバまたは NTP で定期的に時刻校正を行う	
電源部	太陽電池駆動とし、9 日間無日照で稼働（監視モード）後、 さらに観測モード（2 分間隔）で 5 時間以上の容量を搭載	